

平成23年度インフルエンザワクチンの需要について（修正案）

1 調査結果概要

① 医療機関等調査：（平成22年9月に発出）

抽出医療機関（3,376施設）に対し、平成22年度の世代別のインフルエンザワクチン接種人数、接種回数及び次シーズンの需要量の調査票をシーズン前に発出し、シーズン終了後に回収。（単位 万本）

	推定値①	推定値②
幼児・児童（13歳未満）	531.9 434.8注	531.9 434.8注
成人（13～64歳）	1109.5	1124.8
高齢者（65歳以上）	884.6	896.6
合計	2429.0	2456.2

（注） 小児領域の接種率を、22年度の接種率と同程度として算出

※ 推定値①は、幼児・児童が2回接種、成人及び高齢者が1回接種とした場合

※ 推定値②は、幼児・児童が2回接種、成人（1回が98.5%）及び高齢者（1回が98.6%）の1回接種・2回接種の割合が調査結果どおりとした場合。

※ 推定値①及び②は、昨年の接種人数に係る予測値及び実績推定値のずれを補正したもの

② 世帯調査：（平成23年4月に発出）

世代別に住民への郵送によるアンケート調査（4,012世帯 11,585人）をシーズン終了後に実施し、以下の需要見込本数を算出。

	推定値③	95%信頼区間
幼児・児童（13歳未満）	698.2	688.6～707.3
成人（13～64歳）	1539.8	1499.5～1580.5
高齢者（65歳以上）	550.5	518.6～583.0
合計	2788.5	2706.7～2870.8

※ 推定値③は、高齢者と65歳未満での自己負担額の分布に基づいて予測。

2 次シーズンの需要検討の案

今回の医療機関等調査と世帯調査によってワクチンの需要を調査した結果、2つの調査の結果から、今冬のワクチン需要は約2,429万本～2,788万本程度であり、本年度のワクチン製造メーカーの製造量は最大で2,960万本程度となる見込みであり、十分な製造・供給能力は確保されている。

なお、インフルエンザワクチンの需要は、新規のワクチンの承認、社会的な状況や関心・流行状況などの報道等により大きく変動する可能性があることを考慮する必要がある。

<参考>

今冬のインフルエンザワクチン製造予定量の最大量は、現時点で4社合わせて計2,960万本である。しかし、インフルエンザワクチンの製造量は、ウイルスを鶏卵で増殖させて製造するため、ウイルスの増殖力、気温、鶏卵の質等に大きく影響を受けるため、この製造予定量はあくまでも現時点での目安である。

(追加)

季節性インフルエンザワクチンの小児用量変更の一部
変更承認がなされた場合の今シーズンの需要量

※小児領域の接種率を、平成22年度と同程度として算出

○ 医療機関等調査

- ・現在の推定に、約342.1万本が追加（別添参照）
- ・合計 約2771.1万～2798.3万本（1mLバイアル）

（注）三浦参考人提出の資料（8月1日提出）により算出

【※「世帯調査」では、小児領域の年齢ごとの接種率を出していないため、同様の計算はできないため省略。】

本年度のワクチン製造メーカーの製造量は最大で約2,960万本程度となる見込みであり、小児用量の一変がなされた場合であっても、十分な製造・供給能力は確保。

(参 考)

平成 22 年の予測と実績

(単位 万本)

予測値最大	予測値最小
2, 671	2, 230

製造量	医療機関納入	医療機関使用
2, 928	2, 530	2, 447

平成 21 年の予測と実績

(単位 万本)

予測値最大 (※)	予測値最小 (※)
—	—

製造量	医療機関納入	医療機関使用
2, 313	2, 127	2, 039

(※) H21 年度の実績について、ワクチン製造業者は新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチンを製造する必要があったことから、通常のインフルエンザワクチンの供給は前年度実績の約 8 割程度となる見込であり、当初から供給量が決まっていたため、需要予測は実施しなかった。

平成 20 年の予測と実績

(単位 万本)

予測値最大	予測値最小
2, 400	2, 145

製造量	医療機関納入	医療機関使用
2, 696	2, 462	2, 451

表13 需要見込み本数(検討会后修正)

年齢区分	最小値	最大値
1歳未満	23,623	23,623
1～6歳	1,508,633	1,508,633
6～13歳	2,815,951	2,815,951
13～65歳	11,095,237	11,247,548
65歳以上	8,846,112	8,966,001
総数*	24,289,557	24,561,757

*小数点以下を四捨五入しているため、世代別の数値の合計が総数に一致しない場合がある。

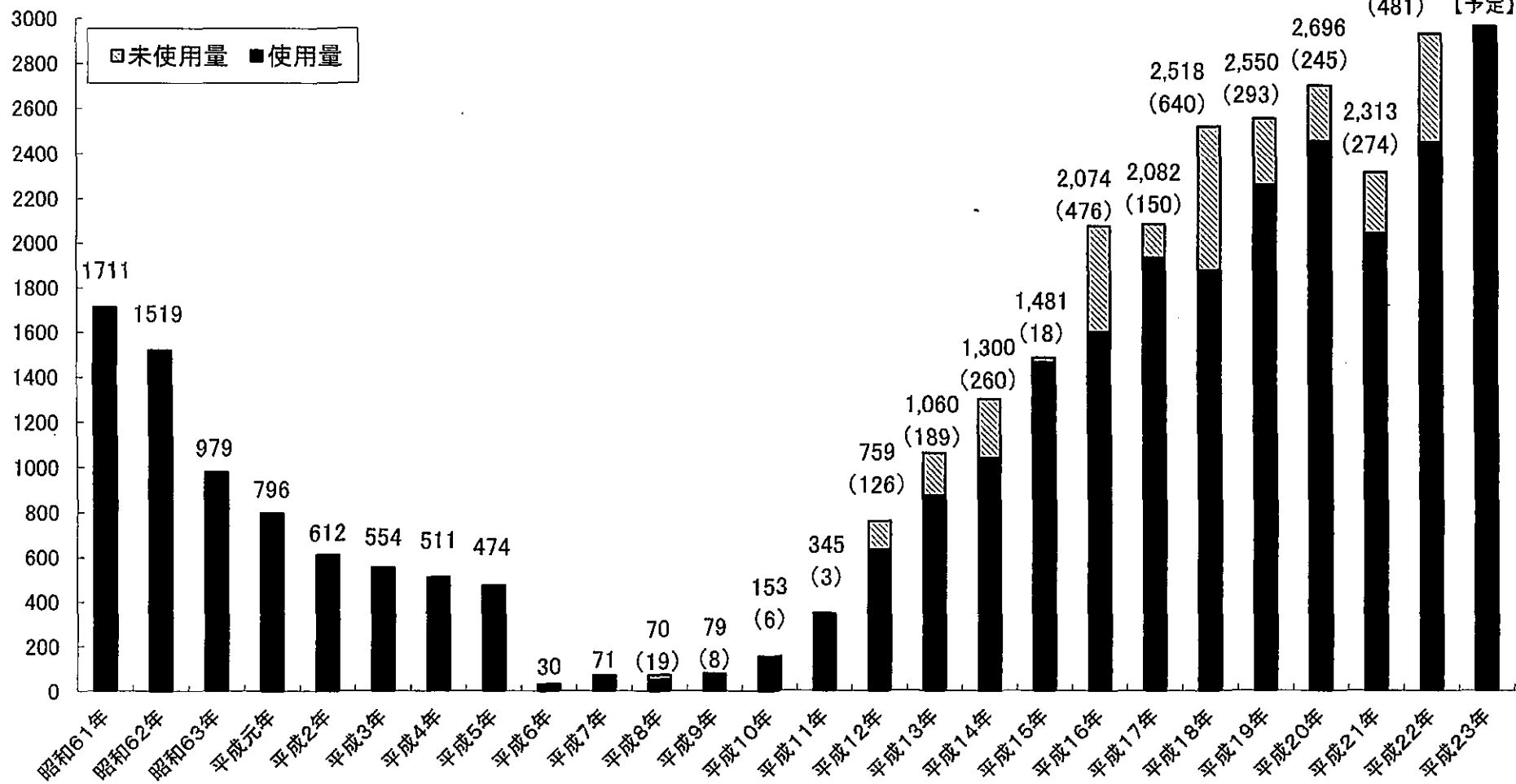
表17 子どもの接種量変更が行われた場合の需要増加の試算(検討会后修正)

年齢区分	接種者数	従来の 接種量	本数	年齢区分	接種者数	検討中の 接種量	本数
1歳未満	118,116	0.1ml	23,623	1歳未満	118,116	0.25ml	59,058
1～6歳	3,771,583	0.2ml	1,508,633	1～3歳	1,508,633	0.25ml	754,317
				3～6歳	2,262,950	0.50ml	2,262,950
6～13歳	4,693,252	0.3ml	2,815,951	6～13歳	4,693,252	0.50ml	4,693,252
合計			(A) 4,348,208				(B) 7,789,577
							(B)-(A) 3,421,369

【数量(万本)】

インフルエンザワクチン製造量の推移

平成23年7月20日現在



グラフ中の数字は、製造量
()は未使用量(内数)

※1本1ml換算。
※平成7年以前の未使用量については不明。
※未使用量には返品数と流動在庫が含まれる。

【年度】

参考資料1

季節性インフルエンザワクチン各種接種率の比較

	需要予測における推定接種(見込)率								需要検討会 高齢者予防接種状況調査報告
	医療機関調査				世帯調査				
	13歳未満	13歳～65歳未満	65歳以上	全体	13歳未満	13歳～65歳未満	65歳以上	全体	65歳以上(60歳以上・65歳未満の特定疾患者含む)
平成19年度	41.4%	23.3%	54.8%	32.6%	40.0%	26.2%	62.4%	35.6%	54.7%
平成20年度	54.1%	27.7%	54.7%	37.1%	58.3%	37.9%	62.2%	35.6%	55.9%
平成21年度	42.9%	24.1%	51.3%	32.6%	50.7%	35.6%	52.8%	41.2%	49.7%
平成22年度	58.7%	28.4%	58.7%	38.8%	59.3%	43.1%	60.5%	48.9%	53.1%
平成23年度(見込み)	72.8%	26.8%	61.8%	40.0%	60.2%	37.0%	42.9%	41.4%	—

ワクチン需要量試算

参考資料 3

平成23年度	乳幼児・小学生	成人等	高齢者	総人口	
	14,437,200	83,090,200	30,528,400	128,055,800	
接種率(%)	72.8	26.8	61.8		
接種人数	10,510,282	22,268,174	18,866,551		
接種回数	2	1.01	1		
1回投与量(mL)	0.25	0.5	0.5		
使用本数	5,255,141	11,245,428	9,433,276		合計本数 25,933,844

平成22年度	乳幼児・小学生	成人等	高齢者	総人口	
	14,437,200	83,090,200	30,528,400	128,055,800	
接種率(%)	58.7	28.4	53.1		
接種人数	8,474,636	23,597,617	16,210,580		
接種回数	2	1.11	1		
1回投与量(mL)	0.25	0.5	0.5		
使用本数	4,237,318	13,096,677	8,105,290		合計本数 25,439,286

平成21年度	乳幼児・小学生	成人等	高齢者	総人口	
	14,620,000	83,883,000	29,006,000	127,509,000	
接種率(%)	42.9	24.1	49.7		
接種人数	6,271,980	20,215,803	14,415,982		
接種回数	2	1.11	1		
1回投与量(mL)	0.25	0.5	0.5		
使用本数	3,135,990	11,219,771	7,207,991		合計本数 21,563,752

平成20年度	乳幼児・小学生	成人等	高齢者	総人口	
	14,761,000	84,716,000	28,217,000	127,694,000	
接種率(%)	54.1	27.7	55.9		
接種人数	7,985,701	23,466,332	15,773,303		
接種回数	2	1.11	1		
1回投与量(mL)	0.25	0.5	0.5		
使用本数	3,992,851	13,023,814	7,886,652		合計本数 24,903,316

平成19年度	乳幼児・小学生	成人等	高齢者	総人口	
	14,893,000	85,415,000	27,465,000	127,771,000	
接種率(%)	41.4	23.3	54.7		
接種人数	6,165,702	19,901,695	15,023,355		
接種回数	2	1.11	1		
1回投与量(mL)	0.25	0.5	0.5		
使用本数	3,082,851	11,045,441	7,511,678		合計本数 21,639,969

注1) 乳幼児・小学生は0～12歳。成人等は13～64歳。高齢者は65歳以上。

注2) 人口は総務省統計局人口推計による。

・平成22年度は国勢調査の実施年であり、平成23年6月29日に公表された抽出速報集計結果による。

・平成23年度の推計値は平成22年度の国勢調査の結果によるため、現時点では存在せず、平成22年度の数値を使用。

※抽出速報集計結果は、全世帯の約100分の1の世帯の調査票を用いた集計であり、後日公表される確定数とは必ずしも一致しない。

注3) 乳幼児・小学生の1回投与量は、薬事法上、0歳が0.1mL、1～5歳が0.2mL、6～12歳が0.3mLとなっていることから、これらの平均値(0.25mL)を用いた。

注4) 平成19～22年度の高齢者の接種率は、血液対策課が調査した高齢者予防接種状況調査の結果を参考にした。

注5) 平成19～23年度の乳幼児・小学生及び成人等の接種率は、医療機関調査及び世帯調査の接種率を参考に、あてはめたもの。